

製品名: p150 CAF1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe04094**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 107 kDa; Observed MW: 150 kDa

抗原情報

遺伝子名	CHAF1A
別名	CHAF1A; CAF; CAF1P150; Chromatin assembly factor 1 subunit A; CAF-1 subunit A; Chromatin assembly factor I p150 subunit; CAF-I 150 kDa subunit; CAF-I p150; hp150
遺伝子 ID	10036
SwissProt ID	Q13111
免疫原	ヒト p150 CAF1 の合成ペプチド

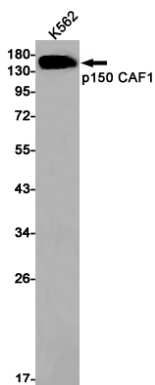
背景

CAF-1 複合体の中核成分。CAF-1 は DNA 複製および DNA 修復におけるクロマチン組み立てを媒介すると考えられています。in vitro において、複製中の DNA 上にヒストン八量体を組み立てます。CAF-1 はヌクレオソーム組み立てプロセスの第一段階として、新たに合成されたヒストン H3 および H4 を複製中の DNA に取り込みます。DNA 複製後、ヒストン H2A/H2B はこのクロマチン前駆体に結合し、ヒストン八量体を完成させます。

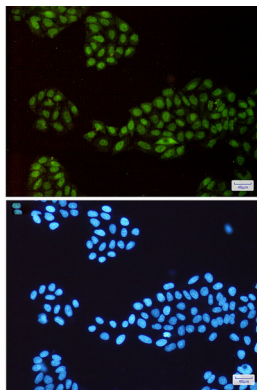
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

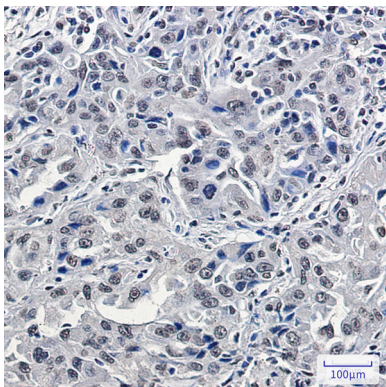
画像データ



p150 CAF1 抗体を使用した K562 溶解物中の p150 CAF1 のウエスタン ブロット分析。



p150 CAF1 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の p150 CAF1 (緑) の免疫細胞化学分析



p150 CAF1/CAF 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。